

名 称: ヒノキ長伐期育成複層林施業モデル林

場 所: 木曽森林管理署南木曽支署

南蘭国有林612は林小班 長野県木曽郡南木曽町

面 積: 2.47ha 樹 種: ヒノキ

林 齢: 上層86年、下層24年 機能類型区分: 水源かん養タイプ

森林現況: 複層林

○目標とする森林: 地元漆畑地区の水源林であることから、良質で豊かな水の供給と木曽地域という一大木材生産地の特性を生かすため、良質な木材生産・継続的な水の供給を目指す森林

○誘 導 手 法: 伐期齢150年の長伐期複層林施業

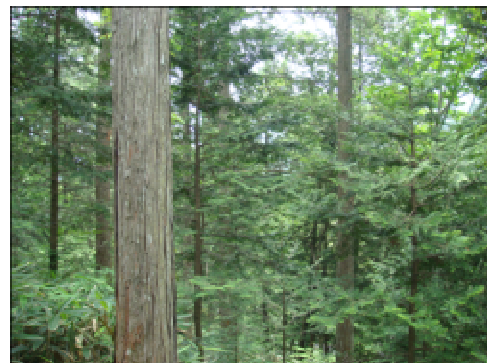
○作 業 経 過: 2003年 間伐(上層木) (伐採率35%)

○施 業 効 果: 間伐により林内の照度が向上し、下層の若いヒノキの成長が促進された。

現在の林分状況



撮影: 2003年6月



撮影: 2008年5月

【連絡先】 木曽森林管理署南木曽支署 050-3160-6070 記載年月: 2008年6月

中部森林管理局 <http://www.chubu.kokuyurin.go.jp/shinrinzukuri/index.html>

林 野 庁 <http://www.rinya.maff.go.jp>